

令和2年度科学研究費助成事業・厚生労働科学研究費補助金交付一覧

所属	研究種目	職名	氏名	研究課題	分担者	新規	研究期間
—	基盤研究(B)	学長	若杉 隆平	国際貿易における企業の異質性と労働に関する理論的・実証的研究	★		H 28 - R 2
—	基盤研究(C)	学長	若杉 隆平	知的財産権の保護とオフショアリングに関する経済分析	★	☆	R 2 - R 4
—	基盤研究(C)	副理事長	福嶋 秩子	方言分布の総合と比較による言語変化の動態解明			R 1 - R 3
国際地域学部	基盤研究(B)	教授	石川 伊織	ヘーゲル美学講義における絵画論の芸術哲学的な意義とポアスレ・コレクション	★	☆	R 2 - R 5
国際地域学部	基盤研究(B)	教授	Brown, Howard Gordon	日本の大学において英語による教育プログラムを履修した学生の卒業後進路に関する研究	★	☆	R 2 - R 5
国際地域学部	基盤研究(B)	教授	渡邊 松男	アグリビジネス能力向上によるアフリカ農村部の包摂的開発可能性の研究	★		R 1 - R 3
国際地域学部	基盤研究(C)	准教授	田口 一博	町村議会議長会未公開資料群データインフラストラクチャーの構築と研究			R 1 - R 3
国際地域学部	基盤研究(C)	准教授	茅野 潤一郎	即興的英語コミュニケーション能力向上を目指す言語活動プログラムの開発	★	☆	R 2 - R 5
国際地域学部	基盤研究(C)	准教授	Bennett, Phillip	A corpus-driven approach to identifying discipline-specific metaphorical vocabulary for Japanese university English-medium instruction programs		☆	R 2 - R 4
国際地域学部	基盤研究(C)	准教授	峯島 道夫	日本人英語学習者のための批判的思考力測定テストの開発	★		H 29 - R 2
国際地域学部	研究活動スタート支援	講師	五十嵐 舞	トニ・モリスンの9/11以降の運動と対テロ戦争下のフェミニズム		☆	R 2 - R 3
国際地域学部	基盤研究(C)	講師	穆 堯芊	中国の地域経済一体化の実証研究：一体化指数構築と地域の集中・特性・格差の実態解明	★		H 29 - R 2
人間生活学部(子ども学科)	基盤研究(C)	講師	高橋 靖幸	日本の児童保護事業と学校教育の普及における近代的子ども観の構築に関する研究	★	☆	R 2 - R 5
人間生活学部(子ども学科)	若手研究	講師	藤原 健志	聴くスキル尺度を活用した、話を聴くことに対する意識ならびに聴き方の使い分けの検討		☆	R 2 - R 4
人間生活学部(子ども学科)	基盤研究(C)	講師	山岸 あづみ	α化米粉を乳化剤として活用した新規栄養強化粥とアレルギー対応食品の開発	★		H 30 - R 2
人間生活学部(健康栄養学科)	基盤研究(C)	教授	神山 伸	恒常性維持の面からみたコラーゲン由来機能性ペプチド			R 1 - R 4
人間生活学部(健康栄養学科)	基盤研究(C)	教授	曾根 英行	視床下部及び甲状腺を標的としたビオチンのエネルギー代謝亢進作用と肥満改善への応用			R 1 - R 3
人間生活学部(健康栄養学科)	基盤研究(C)	教授	田村 朝子	子どもロコモ予防のための食教育と口腔機能トレーニング実践プログラムの開発			H 29 - R 2
人間生活学部(健康栄養学科)	若手研究	講師	堀川 千嘉	子どもの運動器機能発達に有用な食事・生活習慣の同定と教育プログラムの開発			H 30 - R 4
人間生活学部(健康栄養学科)	若手研究	助教	小島 唯	ポジティブデビエンス・アプローチによる低所得世帯の子どもへの栄養教育手法の開発			R 1 - R 3
人間生活学部(健康栄養学科)	若手研究	助教	高橋 あずさ	ヒコ科野菜中ファイトケミカルを利用した酸化ストレス疾患予防食品開発の基礎的研究		☆	R 2 - R 4
人間生活学部(健康栄養学科)	研究活動スタート支援	助教	玉浦 有紀	在宅療養の拡充に向けた退院時の食生活支援の在り方に関する検討			R 1 - R 2
人間生活学部(健康栄養学科)	厚生労働行政推進調査事業費補助金	教授	村山 伸子	児童福祉施設における栄養管理のための研究	★		R 1 - R 3
国際経済学部	基盤研究(C)	教授	秋山 太郎	中国における共同R&Dネットワーク、特許引用ネットワークおよびイノベーション	★	☆	R 2 - R 4
国際経済学部	基盤研究(C)	教授	黒岩 郁雄	国際産業連関表を用いたグローバルバリューチェーンの実証分析			H 29 - R 2
国際経済学部	基盤研究(C)	教授	坂口 淳	複雑な形状である放熱器を用いた冷暖房設備の設計手法に関する研究			R 1 - R 3
国際経済学部	基盤研究(C)	教授	山中 知彦	帰還困難区域内コミュニティの環境管理に係る合意形成方法の研究			H 28 - R 2
所属	研究種目	職名	氏名	研究課題	研究代表者		
—	基盤研究(B)【分担】	名誉教授	波田野 節子	冷戦文化形成期(1945-1970)韓国文学・文化史の再認識			武蔵大学：渡辺直紀
—	基盤研究(C)【分担】	名誉教授	宮西 邦夫	学生の食生活改善を促す新規支援的環境要因の解明—シミュレーション解析を用いた検証			新潟大学：笠巻純一
国際地域学部	基盤研究(C)【分担】	教授	Stoeckel, Timothy R	A coverage-based approach to diagnosing English vocabulary targets for Japanese university students			金沢大学：Brown Dale
国際地域学部	基盤研究(C)【分担】	教授	山田 佳子	日本語母語話者韓国語学習者の誤用データに基づく教材開発に関する研究			早稲田大学：印省熙
国際地域学部	基盤研究(C)【分担】	准教授	茅野 潤一郎	日本人英語学習者のための批判的思考力測定テストの開発			新潟県立大学：峯島道夫
国際地域学部	基盤研究(B)【分担】	准教授	陳 柏宇	アジア太平洋地域における比較政党政治のための基礎的研究			國學院大學：上神貴佳
国際地域学部	基盤研究(C)【分担】	准教授	峯島 道夫	英語コミュニケーション能力と人間性を高める英語授業の活動・タスク・授業モデル開発			桜花学園大学：柳田綾
人間生活学部(子ども学科)	基盤研究(B)【分担】	教授	植木 信一	非認知能力を育成する放課後支援人材養成カリキュラム開発のための基礎的研究			中国学園大学：住野好久
人間生活学部(子ども学科)	基盤研究(C)【分担】	講師	藤原 健志	高校におけるグローバル教育の効果検証—プログラム間の比較と中長期的効果の検討			筑波大学：大川一郎
人間生活学部(健康栄養学科)	基盤研究(C)【分担】	教授	田村 朝子	α化米粉を乳化剤として活用した新規栄養強化粥とアレルギー対応食品の開発			新潟県立大学：山岸あづみ
人間生活学部(健康栄養学科)	基盤研究(B)【分担】	講師	堀川 千嘉	地域に集積した保健医療ビッグデータの統合解析による健康寿命延伸とQOL向上の実現			新潟大学：曾根博仁
人間生活学部(健康栄養学科)	基盤研究(B)【分担】	教授	村山 伸子	「貧困学」のフロンティアを構築する研究			東京都立大学：阿部彩
国際経済学部	基盤研究(B)【分担】	教授	Ng Chin Leong, Patrick	多言語ビジネス環境での共通語としての英語使用実態調査とグローバル人材育成教育			早稲田大学：村田久美子
国際経済学部	基盤研究(A)(海外学術調査)【分担】	教授	鎌田 伊佐生	南アジアの産業発展と日系企業のグローバル生産ネットワーク			神戸大学：佐藤隆広
国際経済学部	基盤研究(B)【分担】	教授	鎌田 伊佐生	直接投資の諸要因と政策に関する研究			京都大学：神事直人
国際経済学部	基盤研究(C)【分担】	教授	黒岩 郁雄	グローバル・バリュー・チェーンへの参入・高度化の決定要因に関する実証研究			独立行政法人日本貿易振興機構アジア経済研究所：梅崎創
国際経済学部	基盤研究(C)【分担】	教授	石塚 辰美	中国における共同R&Dネットワーク、特許引用ネットワークおよびイノベーション			新潟県立大学：秋山 太郎
国際経済学部	基盤研究(C)【分担】	准教授	塚田 尚稔	中国における共同R&Dネットワーク、特許引用ネットワークおよびイノベーション			新潟県立大学：秋山 太郎
情報基盤センター	基盤研究(C)【分担】	助教	荒井 恒宣	中国における共同R&Dネットワーク、特許引用ネットワークおよびイノベーション			新潟県立大学：秋山 太郎
人間生活学部(健康栄養学科)	厚生労働行政推進調査事業費補助金【分担】	教授	村山 伸子	健康日本21(第二次)の総合的評価と次期健康づくり運動に向けた研究			東北大学：辻一郎
人間生活学部(健康栄養学科)	厚生労働科学研究費補助金【分担】	教授	村山 伸子	新型コロナウイルス感染症流行前後における親子の栄養・食生活の変化およびその要因の解明のための研究			国立成育医療研究センター：森崎菜穂
人間生活学部(健康栄養学科)	厚生労働科学研究費補助金【分担】	講師	堀川 千嘉	レセプトデータベースにおける健康寿命を規定する重症イベント精密捕捉技術の確立・正確性検証とその社会実装を通じたEBMと政策立案に貢献できるエビデンス創出			新潟大学：曾根博仁

令和2年度 (千円)	
直接経費	25,695
間接経費	8,739
計	34,434

※分担者(他大学)への配分を除く